

報告事項

(1) 令和5年度オリンピック・パラリンピアン育成事業強化

指定選手について・・・・・・・・・・ P 1

(2) 岡山県スポーツ特別顕賞について・・・・・・・・・・ P 2

(3) おかやまマラソンについて・・・・・・・・・・ P 3

(4) 第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会

(ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会

について・・・・・・・・・・ P 5

(1) 令和5年度オリンピック・パラリンピック育成事業強化指定選手について

オリンピック・パラリンピック競技大会に、本県ゆかりの選手が一人でも多く出場することを目指し、支援を行っています。

令和5年度は、オリンピック関係27名、パラリンピック関係6名を強化選手として指定しています。

1 オリンピック関係

○指定選手			
No.	選手名	競 技	所 属
1	井狩 裕貴	水泳(競泳)	(株)ナガセ
2	増田 葵	水泳(競泳)	菅公学生服(株)
3	日本 雄也	水泳(競泳)	(株)アクアティック
4	高田 充	水泳(水球)	(株)イカイ
5	佐伯 亜魅加	バレーボール	岡山シーガルズ(株)
6	神崎 優	バレーボール	金光学園高校2年
7	米倉 英信	体操	徳洲会体操クラブ
8	柚木 健大朗	体操	日体クラブ
9	土井 陵輔	体操	日本体育大学4年
10	小松原 美里	アイスダンス	倉敷FSC
11	小松原 尊	アイスダンス	倉敷FSC
12	三宅 星南	フィギュアスケート	関西大学4年
13	三宅 咲綺	フィギュアスケート	岡山理科大学3年
14	中島 未莉	ショートトラック	中京大学2年
15	山本 佑莉	セーリング	岡山県牛窓海洋スポーツ振興会
16	平井 隼人	ウエイトリフティング	丸五ゴム工業(株)
17	遠藤 紘介	自転車(マウンテンバイク)	N高等学校3年
18	大池 水杜	自転車(BMX)	(株)ビザビ
19	原田 喜市	馬術	蒜山ホースパーク
20	増田 陽人	フェンシング	新日本ウエックス(株)
21	椋木 美希	柔道	環太平洋大学2年
22	白石 響	柔道	環太平洋大学4年
23	山下 恭平	バドミントン	NTT東日本
24	中西 絢哉	アーチェリー	シーアール物流(株)
25	安藤 勘太	トライアスロン	流通経済大学4年
26	小福田 透	スポーツクライミング(ボルダリング)	岡山県山岳・スポーツクライミング連盟
27	菱川 一心	ブレイクダンス	岡山後楽館高等学校3年

2 パラリンピック関係

○指定選手			
No.	選手名	競 技	所 属
1	大江 佑弥	アーチェリー	倉敷市役所
2	豊田 響心	車いす陸上	グロップサンセリテ WORLD-AC
3	堀 玲那	陸上競技	Step Up
4	松本 友和	柔道	たかばクリニック
5	大宅 心季	パワーリフティング	岡山自動車大学校
6	廣川 大喜	パワーリフティング	岡山パラ・パワーリフティングクラブ

(2) 岡山県スポーツ特別顕賞について

「オリンピック等の世界大会で顕著な功績を挙げるなど岡山県を全国に強くアピールし、県民に大きな希望と感動を与えた個人又は団体を顕彰し、もって本県スポーツの振興を図るため」に実施するものであり、「本県に活動の拠点を置く個人又は団体」もしくは「本県出身者又は本県出身者で構成されている団体など本県にゆかりのある個人又は団体」を対象とする。

○過去3カ年の受賞者（令和5年3月31日現在）

期日	授与者	功 績
2021.11.30	大池 水杜	東京2020オリンピック 自転車 BMX フリースタイル・パーク 第7位
2022.3.30	米倉 英信	第50回世界体操競技選手権北九州大会 跳馬 第2位
2022.3.30	山下 恭平	第26回世界バドミントン選手権ウエルバ大会 混合ダブルス 第3位
2022.8.18	新田 佳浩	北京パラリンピック・クロスカントリースキー 男子20km クラシカル立位 第7位 男子1.3km スプリントフリー立位 第8位 4×2.5km オープンリレー 第7位
2023.1.4	土井 陵輔	第51回世界体操競技選手権リバプール大会 男子団体 第2位 男子別ゆか 第3位
2023.3.2	藤原 智貴	2022 ISA ワールド・ハーフサーフィン・チャンピオンシップ ブローン2 第3位

※総受賞者数 36名（延べ53名）

【参考】

○過去3カ年の県民栄誉賞受賞者（令和5年3月31日現在）

期日	授与者	功 績
2021.11.30	佐藤 友祈	東京2020パラリンピック 車いす陸上 T52 400m 優勝 車いす陸上 T52 1500m 優勝
2021.12.13	原田のどか	東京2020オリンピック ソフトボール 優勝
2021.12.24	山本 由伸	東京2020オリンピック 野球 優勝
2022.4.15	小松原美里 小松原 尊	北京2022オリンピック冬季大会 フィギュアスケート団体 第3位

※総受賞者数 12名（延べ16名）

(3) おかやまマラソンについて

11月12日、中四国最大規模の都市型大規模マラソン大会、おかやまマラソン2023（第7回）を岡山市ほか関係団体と共同で開催するとともに、大会前日、当日の両日には、主会場周辺で「おかやまマラソンE X P O」を開催し、岡山のご当地グルメや、特産品などの物販、各地域の情報発信などを行う。

また、大会開催に向け、県内外へのPRキャラバンの派遣、ランニング教室の開催などにより、大会PRや大会開催機運の醸成に努めながら、県内他大会の実施主体との連携による大会の共同PRやスタンプラリーなどの取り組みも展開し、これらを通じて、本県及び岡山市のスポーツの振興や情報発信、地域の活性化を図る。

(1) おかやまマラソン 2023 の大会概要

- ア 開催日時 令和5年11月12日（日）8時45分スタート
- イ 種 目 マラソン（42.195km）、ファンラン（5.6km）
- ウ 制限時間 マラソン／6時間（41.8km地点）、ファンラン／1時間（5.2km地点）
- エ 大会アンバサダー 有森裕子さん、山口衛里さん
- オ おかやまマラソンE X P Oの開催

大会前日、当日に主会場周辺で、大会協賛社に関連する製品の展示即売などを行う「スポンサーブース」、ご当地グルメを提供する「グルメコーナー」、「特産品販売コーナー」、「観光・地域情報発信コーナー」を設置するとともに、多彩なステージイベントを展開する。

(2) ランナー募集結果

種 目	区 分	定 員 (人)		申込者数 (人)	
マラソン	岡山市民県民 優先枠	2,000	15,000	9,375	21,008
	一般枠	13,000		19,008 (※)	
ファンラン	一般枠	1,400		2,532	
合 計		16,400		23,540	

(※) 岡山市民県民優先枠の落選者数 7,375 人を含む。

【募集期間】優先枠：4月12日～4月19日、一般枠：4月20日～5月22日

【抽選結果通知日】優先枠：5月19日、一般枠：6月20日

(3) 今後のスケジュール

時 期	行事・内容等
9月	交通規制広報開始 ボランティア説明会 県内大会連携事業等 各種盛り上げ イベントの実施
10月	実行委員会総会(令和5年度第2回) ・おかやまマラソン2023準備状況 等 ランナー参加案内公表
11月11日(土)	ランナー受付(11/11(土)のみ) おかやまマラソンEXPO2023開催(～11/12(日)) (岡山県総合グラウンド内)
11月12日(日)	おかやまマラソン2023開催
令和6年2～3月	実行委員会総会(令和5年度第3回、第4回)
4月	次回大会ランナー募集開始 県内大会連携事業
5月	次回大会ボランティア募集開始

(4) 第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会 (ショートトラック・フィギュア)・アイスホッケー競技会について

1 会 期

令和7年1月26日(日)～2月5日(水) 11日間 ※スピード競技は会期末定

2 開催競技

スケート競技(ショートトラック、フィギュア、スピード※)

アイスホッケー競技

※スピード競技は群馬県渋川市で開催

3 会場及び日程

岡山国際スケートリンク(岡山市北区岡南町2-3-30)

ヘルスピア倉敷アイスアリーナ(倉敷市連島町西之浦4141)

会場地	式典・競技	1月						2月					会場
		26日 (日)	27日 (月)	28日 (火)	29日 (水)	30日 (木)	31日 (金)	1日 (土)	2日 (日)	3日 (月)	4日 (火)	5日 (水)	
未定	開 始 式	◎											未定
	表 彰 式 (スケート)	未定											未定
	表 彰 式 (アイスホッケー)											◎	未定
岡山市	ス ケ ー ト シ ョ ー ト ト ラ ッ ク		○	○									岡山国際スケートリンク
倉敷市	フィギュア		○	○	○	○							ヘルスピア倉敷アイスアリーナ
岡山市	アイスホッケー							○	○	○	○	○	岡山国際スケートリンク
倉敷市								○	○	○	○	○	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ

<◎: 開始式、表彰式 ○: 競技日>

4 テーマ、スローガン及びシンボルマーク

テーマ	スローガン	シンボルマーク
晴れて輝け! おかやま国スポ	輝く君は 氷上の華	

開催基本方針

1 基本方針

これまでの国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会の開催の歴史の中で、西日本で初めて開催される大会として、本県の多彩な魅力を全国に発信するとともに、簡素・効率化に努め、今後の国民スポーツ大会冬季大会の全国展開に向けた先鞭をつける大会の実現を目指します。

また、この大会を通じて県民が「する」「みる」「ささえる」という様々な形でスポーツの楽しさや感動を分かち合える機会を創出し、「スポーツ立県おかやま」宣言に謳う「夢、勇気、感動を創出できる岡山の実現」を目指します。

2 実施目標

（１）大会の成功

岡山県、岡山市、倉敷市、関係機関及びスポーツ団体との緊密な連携のもとに、大会の運営に万全を期し、大会の成功につなげます。

（２）本県の魅力を全国に発信する大会

全国からの参加者をおもてなしと感謝の心を持って歓迎し、豊かな自然、歴史史跡、アトスポットや自慢の逸品など、温暖な気候に恵まれた岡山の魅力発信や地域の活性化につなげる大会を目指します。

（３）今後の冬季大会のモデルを目指した大会

既存施設の有効活用や効率的な大会運営など、過去の例にとらわれず、不足するリソースを新たな視点や工夫によって補うことで、今後の冬季大会の開催が全国各地へと広がる新しいモデルとなる大会を目指し、冬季スポーツの普及・振興に寄与します。

（４）「スポーツ立県おかやま」の実現に資する大会

本県の競技力向上を図るとともに、冬季スポーツに親しんでもらう機会の創出や魅力のPRにより、スポーツの振興と健康で活力に満ちた社会の実現に寄与します。

開 催 準 備 経 過

令和4年

4月25日 日本スポーツ協会及び文部科学大臣から、岡山県、岡山県教育委員会、岡山県スポーツ協会に対し開催要請

5月 岡山県から岡山市、倉敷市に対し開催要請

5月24日 岡山市、倉敷市が開催了承

6月10日 岡山県、岡山県教育委員会、岡山県スポーツ協会連名で開催受諾書を提出

7月4日 開催決定書交付（開催が正式決定）

10月20日 岡山県準備委員会設立総会・第1回総会開催

令和5年

4月1日 環境文化部に国民スポーツ大会推進室設置

5月26日 岡山県合同実行委員会設立総会・第1回総会開催